

新佐渡市立両津病院 基本設計書
【概要版】

令和4年 2月

安井建築設計事務所・ワシツ設計共同企業体

日本一 地域に寄り添い、日本一 地域に愛される病院づくり

『歴史と文化が織りなす日本のふるさと佐渡』にふさわしく景観をリードし、
地域に寄り添い、地域の安心を支えつづける市民の誇りとなる病院づくりを行います

「歴史と景観」
をまもる

佐渡の自然・風土と共生
地域景観の向上、
佐渡の歴史・文化を紡ぐ

「地域医療」
を支え続ける

柔軟性の高い施設計画
働きやすい環境づくり
高齢者にやさしい施設計画

「地域」
に寄り添う

公共施設としての施設計画
病院、病診、福祉との連携
災害時・非常時の機能継続



■ 計画概要

所在地

新潟県佐渡市梅津 2314-1 及びその周辺

用途

病院 60 床

規模

- 敷地面積：約 11,691.60 m² (院外薬局面積除く)
- 建築面積：2,965.03 m² (院外薬局除く)
- 建蔽率：25.36% <法定 60%+10%(角地緩和)
- 延床面積：7,072.91 m²

階数	床面積 (容積対象面積)
RF	370.63 m ² (362.33 m ²)
3F	1,611.73 m ² (1,594.35 m ²)
2F	1,579.43 m ² (1,562.05 m ²)
1F	2,858.99 m ² (2,841.61 m ²)
B1F	652.13 m ² (634.75 m ²)
合計	7072.91 m ² (6,995.09 m ²)

- 容積対象面積：6,995.09 m²
- 容積率：59.83% <法定 200%
- 階数：地上 4 階・地下 1 階
- 高さ：最高高さ 17.41m
軒高さ 16.81m

構造

- 主体構造：鉄筋コンクリート造 (一部 SRC 造)
- 基礎：直接基礎

敷地条件

- 用途地域：指定なし
- 防火地域：指定なし
- 道路幅員：北側道路 7.0m
- 駐車台数：176 台

周辺関連施設

- 周辺施設
南側隣地の小学校との間に崖地 (土砂災害警戒区域あり)
近隣に保育園、市民体育館、道路を挟んで向かい側には
高齢者施設 (同時期に) 建設予定、西側隣地に医師宿舎
を建設予定
- 敷地環境
海岸より直線距離で 500m 弱。南側に崖地

■ 諸元

主な外部仕上

- 屋根：アスファルト防水・ウレタン塗膜防水
超速硬化型ウレタン塗膜防水・金属屋根
- 外壁：セラミックシリコン樹脂系仕上塗材、せっ器質タイル
- 開口部：アルミサッシ、アルミ樹脂複合サッシ、
アルミ木複合サッシ

主な内部仕上

- 天井：無機質クロス・岩綿吸音板・化粧石膏ボード
- 壁：無機質クロス・塗装・化粧ケイカル板
- 床：塩ビシート・塩ビタイル・タイルカーペット

耐震グレード

- 新病院棟：I 類 (重要度係数 I=1.50)
- 廃棄物保管庫棟：III 類 (重要度係数 I=1.00)

給排水衛生設備

- 給水設備：受水槽 - 加圧給水ポンプ方式
- 排水設備：汚水・雑排水分流方式
- 給湯設備：セントラル給湯方式
- ガス設備：プロパンガス

給排水衛生設備

- 空調方式：外気処理空調機
：電気式パッケージエアコン
- 個別熱源：電気ヒートポンプパッケージエアコン

特殊設備

- 医療ガス設備：酸素・吸引
- 井水利用設備：井水ろ過による雑用水利用

電気設備

- 受電方式：3φ3w6.6kV 2 回線 (本線・予備線)
契約電力 450W
- 非常用発電機：300kVA(168 時間)
- 太陽光発電設備：20kVA
- 電力：電灯・コンセント設備、動力設備
- 弱電、通信設備：情報通信網設備、電話交換設備、
インターホン設備、テレビ共同受信設備、
映像・音響設備、スタッフコール設備

防災・防犯設備

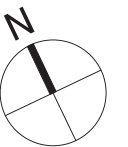
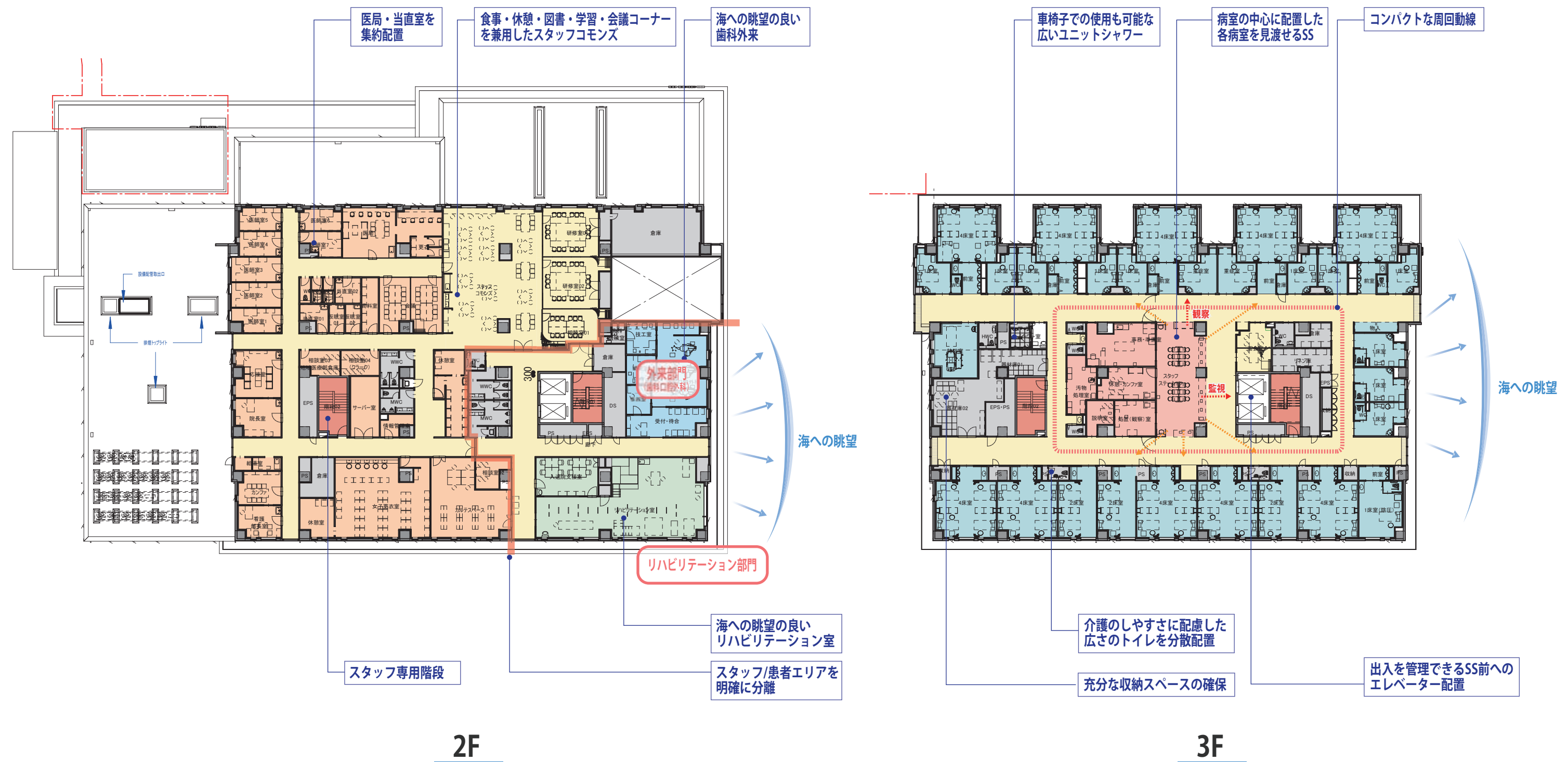
- 防災設備：自動火災報知設備、非常放送設備、非常用照明設備、
誘導灯設備、雷保護設備
- 防犯設備：監視カメラ設備、入退室管理設備

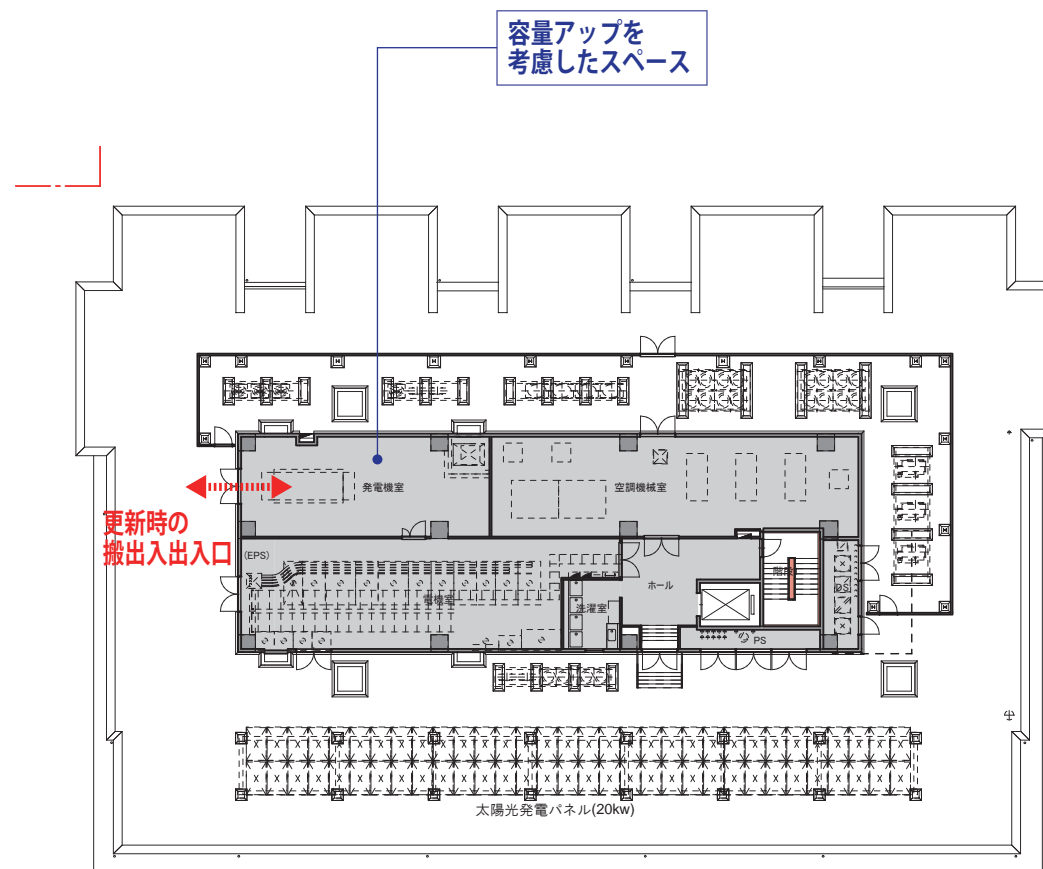
昇降機設備

- EV：寝台用 2 基 (15 名・1000kg)

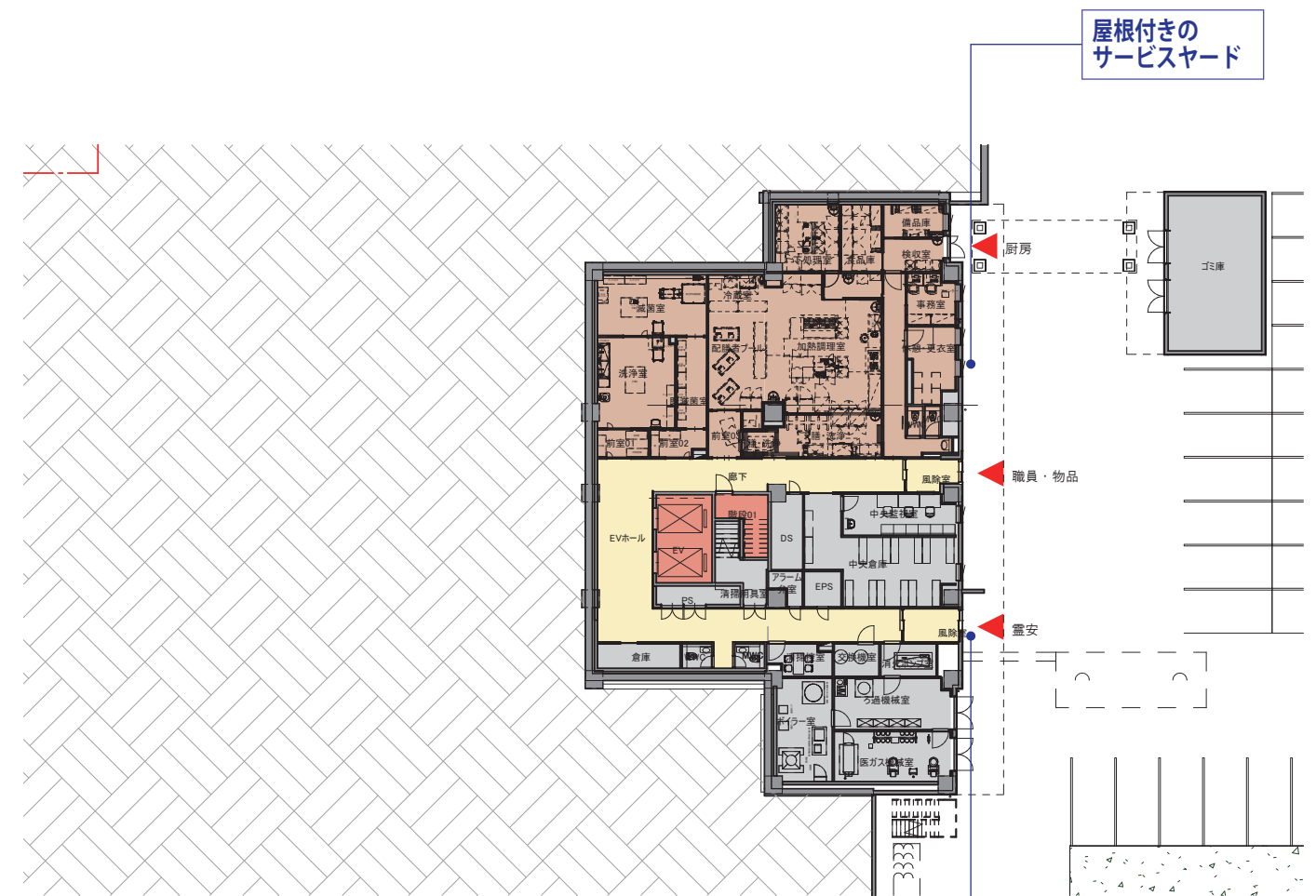
■ 広域図



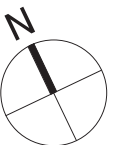




RF



B1F





敷地出入口から新病院を見る



敷地南東側から新病院を見る



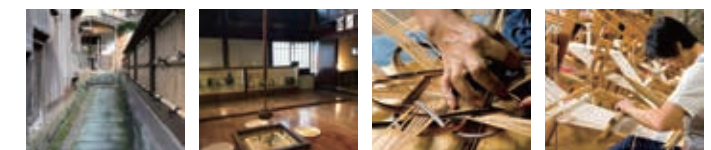
■内装デザインコンセプト

1. 佐渡の自然をモチーフとした内装ベースカラー



内部空間の施設全体のベースとして佐渡の豊かな景観に呼应するようにアースカラーをベースとし、ベージュ系や優しいグレー系、青色等を用いることで、利用する人が親しみやすい空間を計画します。

2. 佐渡の文化をモチーフとした素材



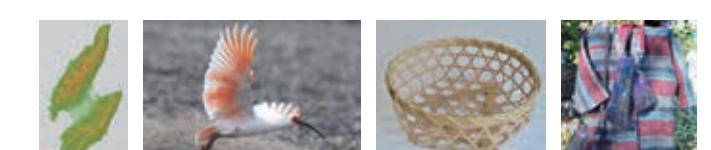
集落の内装や石畳、竹工芸やさつこり（裂き織）など、佐渡の文化になじみのあるモチーフを内装に取り込むことで、落ち着いた癒しの内装計画とします。

3. 佐渡らしさのあるアクセントカラー



市章等に用いられている色をアクセントカラーとして用いることで、佐渡らしさのある内装計画とします。

4. 佐渡の自然をモチーフとした内装サイン



佐渡の自然をモチーフとした内装サインを計画し、市民に親しまれ、愛される内装計画とします。

5. 佐渡島の風景とつながる大開口



通路の突き当りに開口部を設け、縁側のような設えとすることで、建物内部から佐渡島の風景と連続した空間を計画します。



健康や病気に関する書籍やパンフレットを配置

内装薄塗材コテ仕上

壁面クロス貼

ビニル床タイル (石畳調)

中央待合から東側開口を見る



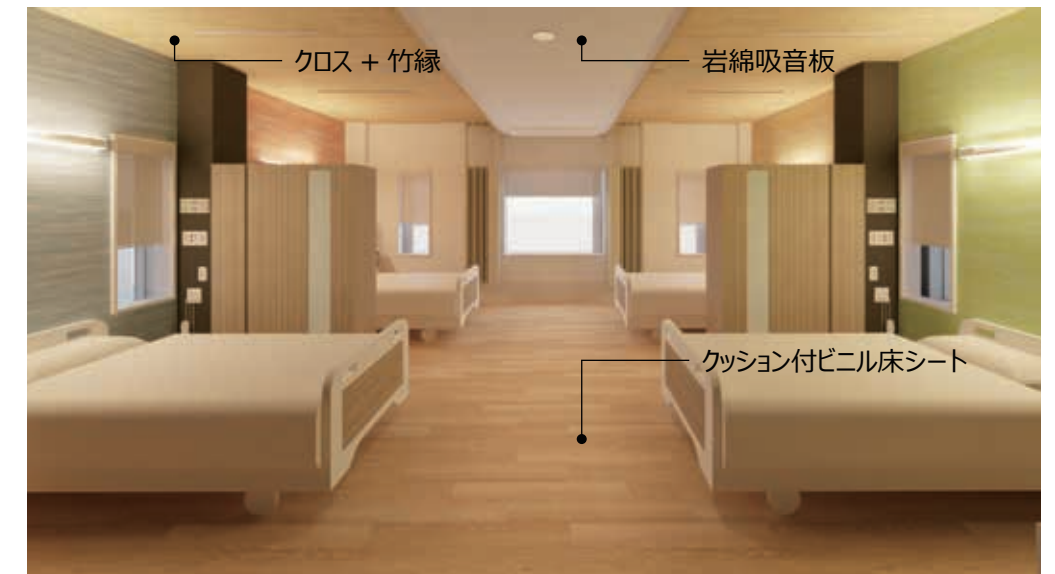
クロス + 竹縁

岩綿吸音板

クロス貼

ビニル床タイル (石畳調)

ホスピタルストリートと外来待合



クロス + 竹縁

岩綿吸音板

クッション付ビニル床シート

折り上げ天井のある4床室



クロス貼 (さっこり調)

さっこりをモチーフとした病室壁仕上